



戦争のおそろしさを学んだ修学旅行!



▲原爆ドームの前で



▲去年みんなで折った千羽鶴を「原爆の子の像」に捧げました

6月5日(水)から7日(金)までの2泊3日の行程で、6年生5名が広島方面への修学旅行に行ってきました。1日目は宮島の厳島神社、2日目は平和記念公園・広島平和記念資料館・こども文化科学館・マツダスタジアムでの野球観戦、3日目はみろくの里で楽しく過ごし、全員元気に帰ってきました。修学旅行中のマナーや集団行動も上出来で、落ち着いて学習ができました。きっと一生の宝物になるような素晴らしい修学旅行となったことでしょう。

【修学旅行の思い出】紙面の都合上一部を紹介させていただきます。

- マツダスタジアムでの初めての野球観戦では、2万8千人という大勢の人がいました。カーブの選手が2本のホームランを打って、応援の太鼓がすごく迫力がありました。
- 少しこわかったけどウェーブシンガーに乗りました。最初は、ゆっくりだったけど後から回転し始めて上下にも動いていて、手を離したら絶対に落ちると思うくらい高くてすごくこわかったです。
- 6年生として思い出ができてよかったです。中2ではちがうメンバーと行くし、人数も増えるけどいい思い出にしたいです。
- 宮島の大鳥居は、見上げると首が痛くなるほど大きかったです。赤くて木がそのまま植わっているように見えておどろきました。実際にこの目で確かめて、面白かったです。鳥居をさわる写真もとりました。フジツボがたくさんついていました。
- こども文化科学館では、たくさんの道具やしかけがあり、このしかけを試すことにより科学のふしぎについて知ることができました。
- 広島平和記念資料館では、戦争のおそろしさやひきょうさについて学びました。1945年8月6日の、あの出来事を忘れずに生きていきたいです。



▲干潮だったので、大鳥居まで歩いて行けました



▲大勢の観客と応援の迫力におどろきました